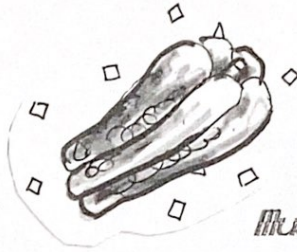


# 母塾



VOI.40

Illustrations by Kurumi

『 愛着をみつめよう 』 2020. 8. 4

未就園児遊びの会 アドバイザー いのはなはるこ

ひとは、何かしてもらったことよりも、やってあげたことを覚えています。ゲンキンにできています。

年長さんが年少さんの面倒を見ると、その子のことがずっと気になります。おばあちゃんは何人孫がいても、自分がよく面倒を見た子のことを、ずっと可愛がります。

ひとは自分の時間と手間をあげた対象に愛着を持ちます。

係の仕事をする、クラスが大事に思えます。

お手伝いで掃除をすると、家の中のものを大切にします。

弟の面倒を見ると、弟は「ママの子」ではなく「ぼくの弟」になります。クラスも家族も、お客様にならず、関わりあっていくことで愛着の集まる場所になります。

面倒を見るのは、面倒くさいことです。



しかし、面倒くさいことをやったものだけが、残っていくのです。



Marukoinohana1717@gmail.com  
ん